

当院で診療を受けられた患者さん・ご家族様へ
臨床研究へのご協力をお願い

当院では、以下の臨床研究を実施しています。この研究では、普段の診療で得られた情報を使用させていただくものです。この研究のために、新たに診察や検査などを行うことはありません。以下の情報を研究に用いられたいとお考えの患者さんまたはご家族の方は、遠慮なくお申し出ください。お申し出いただいた患者さんの情報は使用いたしません。また、研究への参加にご協力いただけない場合でも、患者さんに不利益が生じることは一切ありません。

胃癌術後心血管合併症の評価と術後治療成績

1. 対象となる患者さん

2000年1月～2023年12月の間に当院で食道癌に対し術前化学療法の治療を受けられた患者さん

2. 研究責任者

奈良県立医科大学附属病院 消化器・総合外科 松本 壮平

3. 研究の目的と意義

この研究は、カルテ情報を解析し、胃癌に対する胃切除術の術後心血管合併症のリスク因子を検討し、その治療成績を明らかにすることを目的としています。この研究の成果は、今後の治療方針の決定や変更に繋がることが期待されます。

4. 研究の方法

5. に示す情報を対象の患者さんのカルテから収集し、胃癌に対して胃切除術を行った患者さんのカルテを参照し、心血管合併症のリスク因子である revised cardiac risk index(RCRI)という指標を用いて患者さんをグループにわけ、グループ間での心血管合併症の発生頻度、その他の合併症の発生頻度、患者さんの予後などを検討します。

5. 使用する情報

診療情報：年齢・性別・既往歴、腫瘍サイズ、組織型、深達度、リンパ節転移、ステージ

検査結果：RCRI の個数，術前のヘモグロビン値，アルブミン値，クレアチニン値，インスリン使用の有無

手術情報：手術の根治度，出血量，手術時間，術後合併症，再建経路，再建臓器，手術アプローチ（開腹，腹腔鏡，ロボットの区別）

病理学的情報：病理学的奏功度，深達度，リンパ節転移，ステージ，脈管侵襲

予後：全生存期間，無再発生存期間，癌特異的生存期間

再発部位：再発後の治療，化学療法の詳細

6. 情報の管理責任者

奈良県立医科大学 学長

7. 研究期間

研究機関長の実施許可日～2030年10月31日

8. 個人情報の取り扱い

対象となる患者さんの個人情報は厳重に管理し、利用する情報等からはお名前や住所等、個人を特定できる情報は削除し、研究番号に置き換えて使用します。また、研究成果を学会や学術誌等で公表する際も個人を特定する情報は公表しません。

9. お問い合わせ先

奈良県立医科大学附属病院 消化器・総合外科 松本 壮平

住所：奈良県橿原市四条町 840 番地

電話：0744-22-3051

e-mail：msoheo@naramed-u.ac.jp